

(仮称) 地域交流センター

の基本設計がまとまりました

問 商工観光課 ☎ 6773



< 外観イメージ >

市では、平成31年3月に国の認定を受けた「十和田市中心市街地活性化基本計画」に基づき、アートを活用した地域交流の拠点となる、(仮称)地域交流センター整備事業に取り組んでいます。

この事業は、平成28年12月に寄付を受けたみちのく銀行旧稲生町支店の跡地を活用するもので、市民の皆さんの意見を伺いながら、平成29年12月に活用方針を決定したものです。

この活用方針を踏まえ、施設規模、事業費、施設機能など、(仮称)地域交流センターの完成時の姿を示す基本設計がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

❖ 施設概要

敷地面積	2,619㎡
建物面積	1,055㎡
構造	鉄筋コンクリート造平屋建

❖ 設計業者

藤本壮介建築設計事務所 (東京都)

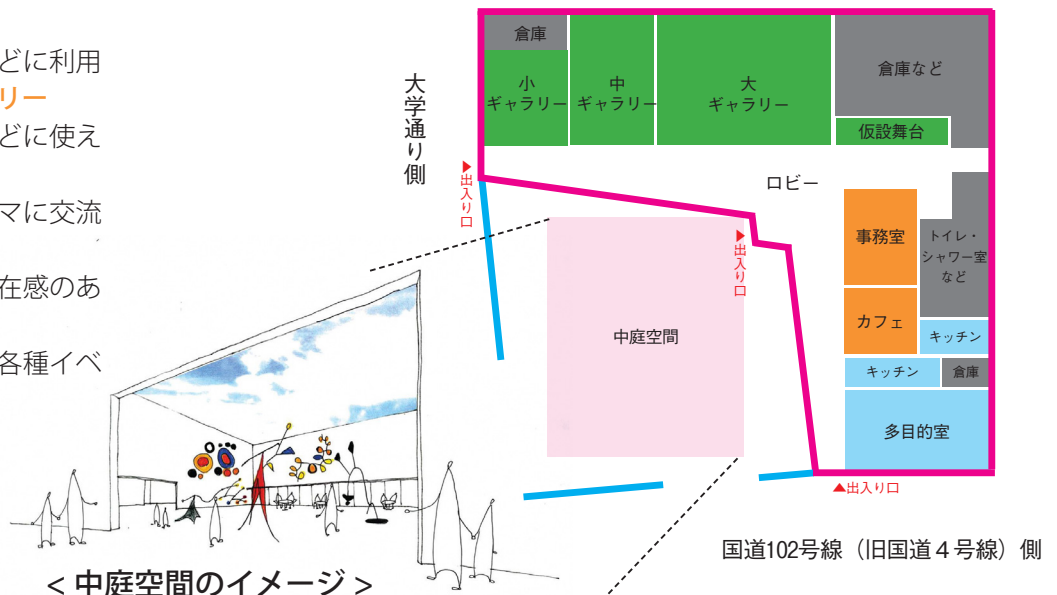
❖ 建設工事費

約10億4千万円
(社会資本整備総合交付金を活用)

❖ スケジュール (予定)

令和元 (平成31) 年度	令和2年度	令和3年度
基本設計・実施設計		
みちのく銀行旧稲生町支店解体工事		
建設工事		開館

< 平面図 >



< 中庭空間のイメージ >

❖ 施設の構成内容

- ・ 質の高い企画展や舞台発表などに利用できる大きさの異なる **ギャラリー**
- ・ 子どもの創作活動やダンスなどに使える **多目的室**
- ・ 市民や観光客がアートをテーマに交流できる **カフェスペース**
- ・ 地域のランドマークとなる存在感のある **外壁**
- ・ 市民の憩いの場として、また各種イベントに利用できる **中庭空間**

※その他、建物北側に隣接する大学通りを拡幅し、右折レーンを設置します。